

# 十日市場団地地区

十日市場団地地区別計画推進策定委員会

## 地域 十日市場町（十日市場団地地区）

昭和34年から39年にかけて建てられた市営十日市場住宅を中心とした地区です。建物の老朽化に伴い、十日市場ヒルタウンとして平成3年から全面的な建替えを実施し、高層化により人口も増加傾向にあります。ヒルタウンの名称のとおり、丘陵状の地形に計画的に整備されています。

また、「持続可能な住宅地モデルプロジェクト」の取組の一つとして、民間活力の導入や市有地の有効活用等について検討されています。

### <主な関連施設>

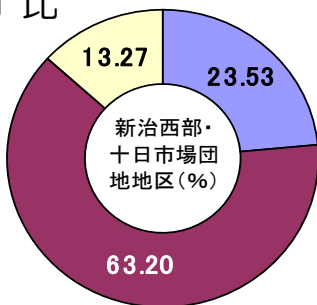
最寄駅：十日市場駅（JR横浜線）

震災時避難場所（地域防災拠点）：十日市場中学校

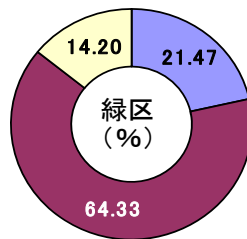
地域ケアプラザ等：横浜市十日市場地域ケアプラザ

### <年齢区分別人口> 人口比

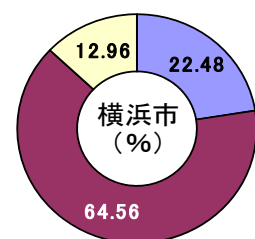
平成26年(2014年)9月末



75歳~	2,349人
65~74歳	2,255人
15~64歳	12,364人
6~14歳	1,678人
0~5歳	918人
合計	19,564人



75歳~	16,899人
65~74歳	21,462人
15~64歳	114,942人
6~14歳	15,723人
0~5歳	9,654人
合計	178,680人



75歳~	381,069人
65~74歳	455,152人
15~64歳	2,401,961人
6~14歳	293,856人
0~5歳	188,228人
合計	3,720,266人

注) 上記の人口データには、新治町、十日市場町及び長津田みなみ台7丁目のデータを集計しています。

### 地区別計画推進策定委員会の開催

**第1回**

平成26年6月18日  
19:00~20:30

十日市場ヒルタウン第7街区集会所

- 第2期3か年の振り返り
- 今年度の取組について

通信No.7発行

**第2回**

平成26年10月24日  
19:00~20:30

十日市場ヒルタウン第16街区集会所

- 推進状況や課題の確認
- 現取組の継続の必要性や新たな取組について意見交換

**第3回**

平成27年1月28日  
19:00~20:30

十日市場ヒルタウン第16街区集会所

- 今年度の推進状況確認
- 第3期の取組について意見交換

通信No.8発行

緑区地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛プラン」平成26年度地区別計画推進状況



# 十日市場団地地区



地域が団結していつまでも支えあえる  
**十日市場団地**を目指します！

十日市場団地地区では、地域で暮らす方々のつながりを大切にした取組を行っています。

## 平成26年度の主な取り組み

「身近な交流の場づくり」としてスタートした「十日市場団地 お茶飲み会」は丸2年が経過しましたが、連合自治会の機関紙「住連通信」に毎月掲載されている効果もあり、毎回大勢の方が参加していて、大好評です。

スタッフも無理なく楽しみながら、自主的に取り組んでいることもこの会の大きな特徴です。

これからも、いつでも気軽に参加できる場として、また、多世代交流の場として、発展していくことが期待されています。



(写真：「お茶飲み会」の様子)



(画像：住連通信)



(写真：「第2回地区別計画推進策定委員会」の様子)

## 次期計画の策定に取り組んでいます！

平成28年度から始まる「みどりのわ・ささえ愛プラン」第3期計画の地区別計画策定に向けて、地区別計画推進策定委員会では、意見交換やアイデア出しを行ない、地域の課題解決を目指した次期計画の素案作成に取り組んでいます。

十日市場団地地区別計画推進策定委員会は下記の各団体等の代表者で構成しています。

- 連合自治会 ●地区民生委員児童委員協議会 ●地区社会福祉協議会 ●単位自治会 ●主任児童委員
- 保護司 ●保健活動推進員 ●子ども連絡協議会 ●十日市場中学校 ※順不同

これからも団結して地域の「つながり」を作っていきます！

十日市場団地地区別計画推進策定委員会



十日市場団地地区別計画推進策定委員会  
平成26年7月発行 No.7

## 十日市場団地地区別計画推進策定委員会



### 十日市場団地地区 地区別計画目標 団結して地域の「つながり」を作っていこう！

平成26年6月18日（水）十日市場ヒルタウン第7街区集会所において「平成26年度第1回 みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画推進策定委員会」が開かれました。

これに先立ち、平成26年6月13日（金）は、『地域課題を考える会』が開かれ、「高齢者を地域で支えるために～定着しつつある『お茶飲み会』をどう発展させるか～」をテーマに、緑区長も同席して話し合いを行いました。

地域の課題等について、2回に渡って、意見交換等を行うことができ、十日市場団地地区の取組について、共有する良い機会となりました。



伊藤委員長 ▲



#### ★みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画とは…

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

その中でも「地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題の解決に向け、取り組むための計画です。十日市場団地地区別計画策定委員会（当時）が中心となって話し合いを重ね、平成23年3月に「十日市場団地地区別計画」を策定し、第2期計画（平成23年～27年度）として、平成23年度からスタートしました。

#### ▲みどりのわ・ささえ愛プラン冊子

#### 【平成26年度十日市場団地地区別計画推進策定委員】

○推進策定委員会メンバーは、民生委員児童委員協議会、連合自治会、保護司、保健活動推進員、地区社会福祉協議会、地区老人クラブ連合会、子供協議会、十日市場中学校 などから構成されています。

○伊藤利男、橋川茂子、宮本増穂、百武節代、山田孝信、靱井嘉代子、古田三郎、小山秀夫、羽島節子、石川多美、大村律子、前田正由、興石勝子、田中正人、落合良子、塙喬子、高橋昇、堀川智子、川隅やす子、古屋紀美代、山口等、本田富男、栗原保恵、平井仁女、白田邦彦、喜納奈々子、八木範夫  
(敬称略、順不同、○：委員長)

#### ▼委員会の様子



**地域課題を考える会**

高齢者を地域で支えるために～定着しつつある「お茶飲み会」をどう発展させるか～

**お茶飲み会の活動紹介**

▼「お茶飲み会」の様子

- ◆ 地区内、東側の2街区集会所と西側の16街区集会所にて隔月で開催
- ◆ 季節を感じる「手作りお菓子」にコーヒー、紅茶、抹茶などのメニューでおもてなし
- ◆ 毎月10名くらいのスタッフが自主的に参加、参加者は大体30人程度で定着しつつある。
- ◆ 初めて会う方、仲良しの方、連続して通って下さる方…いつでも気軽に参加できる場
- ◆ 男性スタッフが会場で活躍する姿も…参加者に男性が多いのも特徴の一つ



**＜活動に対する意見＞**

- ◆ この場が、若い世代とのつながりの場となっていくように！
- ◆ 自治会の力でもっと、PRしてはどうか！
- ◆ 地区の中央にある第7街区集会所で開催すればもっと大勢参加できる？（⇒今年度は2回程度開催予定）
- ◆ 将来的には、もっと多くの集会所で開催し、多くの参加者を集う場に！

**地区別計画推進策定委員会**

今までの取組を振り返り、第3期地域福祉保健計画「みどりのわ・ささえ愛フラン」に向けて

**◆3年間の振り返り**

「高齢者世帯の増加」や「孤立死」をキーワードに、地域の課題を考え、目標を“地域の『つながり』づくり”として、平成23年度から計画の推進に取り組んできました。



平成24年度には、定期的な「交流の場づくり」を目指して、プロジェクトチームを結成し、平成25年1月に「お茶飲み会」を立ち上げ、“地域の『つながり』づくり”の充実を進めています！

**◆「お茶飲み会」への意見**

- ・ 連行自治会発行「住連通信」は有効なPR方法となっている
- ・ ベルマークやペットボトルのフタを集める機会に活用し、地域と学校との交流に役立ててはどうか？

**◆各団体の今年度の地域への取組紹介**

自治会や民生委員児童委員の見守り活動、地区社協の昼食会、主任児童委員による「こんにちは赤ちゃん訪問」など、各団体による地域での声掛けや協力体制の紹介 など



▲住連通信

平成23年度からの3年間、一歩ずつ着実に歩んできました。

これからは、各団体の地域での取組を縦軸に、「地域防災訓練」等の充実や「お茶飲み会」の発展を横軸に、多世代の交流へと広げていき、第3期計画の策定に向けて、今後も意見交換を重ねていきましょう！



みんなで力を合わせて

いつでも支えあえる十日市場団地

を目指しよう！

＜連絡先＞

十日市場団地地区別計画推進策定委員会  
事務局 緑区こども家庭支援課内  
TEL：930-2431



十日市場団地地区別計画推進策定委員会  
平成27年3月発行 No.8

## 十日市場団地地区別計画推進策定委員会

### 十日市場団地地区 地区別計画目標



団結して地域の「つながり」を作っていこう！

平成26年10月24日（金）、平成27年1月28日（水）の2回に渡って、十日市場ヒルタウン第16街区集会所において「平成26年度 みどりのわ・ささえ愛プラン 十日市場団地地区別計画推進策定委員会」が開催されました。

現在の地区別計画の“団結して「つながり」を作っていこう！”の目標に向かって、たくさんの知恵と行動力で「十日市場団地 お茶飲み会」が立ち上がるなど、住民同士の活動が盛んになっています。

この2回の委員会では、今までの活動をより充実し、平成28年度から5か年で計画される「地区別計画」に向け、新たな目標を設定するために意見交換が行われました。

#### ★みどりのわ・ささえ愛プラン十日市場団地地区別計画とは…

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、誰もが身近な地域で安心して暮らしていけるよう、福祉・保健に関する課題の解決に向け、区民の方々や団体、事業所、地域ケアプラザ、区社会福祉協議会、区役所等が協働で取り組む、緑区の『地域福祉保健計画』です。

その中でも「地区別計画」は、身近な地域の日々の暮らしの中で起きている課題の解決に向け、取り組むための計画です。十日市場団地地区別計画策定委員会（当時）が中心となって話し合いを重ね、平成23年3月に「十日市場団地地区別計画」を策定し、第2期計画（平成23年～27年度）として、平成23年度から取り組んでいます。

#### ▲みどりのわ・ささえ愛プラン冊子



#### ▼委員会の様子

#### 【平成26年度十日市場団地地区別計画推進策定委員】

○推進策定委員会メンバーは、民生委員児童委員協議会、連合自治会、保護司、保健活動推進員、地区社会福祉協議会、地区老人クラブ連合会、子供協議会、十日市場中学校 などから構成されています。

○伊藤利男、橋川茂子、宮本増穂、百武節代、山田孝信、古田三郎、相田泰喜、小山秀夫、羽島節子、石川多美、大村律子、前田正由、輿石勝子、田中正人、落合良子、塙喬子、高橋昇、堀川智子、川隅やす子、古屋紀美代、山口等、本田富男、栗原保恵、平井仁女、白田邦彦、喜納奈々子、八木範夫

（敬称略、順不同、○：委員長）



次期計画の策定に向けて、たくさんの意見の中から、  
3つの大きな柱を立てて検討を進めています！



▼お茶飲み会の様子



連携して、「見守り」を進め、いつまでも  
ささえ合える地域を目指そう！

【現状と課題】

- ◆孤立死防止のための安否確認など、地域全体で取り組む必要がある
- ◆災害時に支援が必要な人を支えるための仕組みづくりが必要である

【具体的な取り組み】

- ◆「玄関ポスト」がいっぱいになっていないかなど、見守りの目を増していく
- ◆団地の特徴を捉えた災害時の支援体制を検討していく

▼認知症を正しく理解するための  
「認知症サポーター養成講座」の寸劇の様子



地域が団結して「つながり」を作り  
あらゆる世代の交流を広げよう！

【現状と課題】

- ◆高齢化が進む中、地域住民の『交流』『つながり』がますます大切となっている
- ◆核家族化などによる近所付き合いの希薄化や子ども生活力の低下が懸念される

【具体的な取り組み】

- ◆「十日市場団地お茶飲み会」を継続しながら、更に地域のみなさんの交流を深める
- ◆子どもたちと高齢者など、多くの世代が交流するきっかけを作り「つながり」を深める



健康や交流を意識した取組を進め  
地域をもっと元気にしよう！

【現状と課題】

- ◆「認知症」は予防も含め、地域全体で取り組んでいく必要がある
- ◆高齢化が進む中、個人の健康管理も大切な要素となっている

【具体的な取り組み】

- ◆様々な人たちに「認知症」を知ってもらうため、「寸劇」などを取り入れるなど、わかりやすく理解してもらう機会を作る
- ◆「ウォーキング」や「ラジオ体操」など、健康維持や多世代交流、つながりを意識した取組を検討し、実施する

十日市場団地地区は、第2期計画でコツコツと地域のためにやりたいこと・やれることをみなさんの力で積み上げてきました  
第3期計画の策定に向けて、今後も意見交換を重ね、具体的な計画にしていきたいと思います！



みんなで力を合わせて  
いつでも支えあえる十日市場団地  
を目指しよう！

<連絡先>

十日市場団地地区別計画推進策定委員会  
事務局 緑区こども家庭支援課内  
TEL：930-2431